**令和　　年度　研究助成 実施報告**

令和 年 月 日

公益財団法人 ホソカワ粉体工学振興財団

理事長 細 川 悦 男 殿

 所属・役職

氏名 印

貴財団よりの研究助成（**HPTF2** ）「 ***“研究課題を記入してください。”*** 」に対する研究成果について、下記のとおり報告します。

＜記＞

１．「研究成果報告書」(別添)

２．「会計報告書」(別添)

以上

|  |
| --- |
| **「研究成果報告書」作成要領・提出期限などについて**１．研究成果報告書次の順序でご執筆ください。* 研究課題名(和文と英文)
* 研究代表者所属・職名・氏名(それぞれの和文と英文)と顔写真
* 抄録 (和文400字と英文200語以内)
* 研究背景と目的
* 研究方法
* 研究成果
* 参考文献
* 外部発表成果（論文発表、口頭・ポスター発表）

報告書は図表を含めてA4で4～6頁程度、原稿（文字、式）と表はMicrosoft® WORDで、顔写真と図は原稿ファイルとは別途に**解像度600dpi以上**のPDF/JPEGなど別ファイルで作成し、そのデータを保存したCD/DVDと紙に出力したものを、会計報告書と共に下記の宛先に郵送してください。これらの電子ファイルの容量が10MB以下の場合は下記の電子メールでお送り頂いて結構です。(送付先)〒573-1132 大阪府枚方市招提田近1-9 (公財)ホソカワ粉体工学振興財団 事務局contact\_zajosei@hmc.hosokawa.com研究成果報告書は当財団の事業報告「年報」などに収録し、当財団HPおよびJ-STAGEにて公表します。この年報では、Creative Commons — 表示 2.1 日本 — CC BY 2.1 JPを採用し、成果物の著作権は全て助成対象者に属します。CC BY 2.1 JPの詳細ついては下記サイトを参照してください。<http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/>.２．会計報告書会計報告については紙媒体(書式は自由)で上記の財団事務局に郵送してください。大学事務を通して会計処理した場合、領収書は不要です。３．提出期限以上の報告書類は、助成金受領の翌年の12月末日までにご提出ください。４．その他本助成による研究成果を専門誌などに公表された場合は、ホソカワ粉体工学振興財団（英文名Hosokawa Powder Technology Foundation）の助成による旨を明記された発表論文の別刷またはpdfファイルを報告提出時にご添付ください。まだ、発表されていない場合は後日でも結構です。\*論文中の記載例：【英文】This study was supported by the Hosokawa Powder Technology Foundation (Grant Number HPTF2xxxx).【和文】この研究は、ホソカワ粉体工学振興財団のHPTF2xxxxの助成を受けたものです。 |